

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番		検討する事項	取組内容	2023（R5）実施目標	2023（R5）達成基準	2023（R5）結果	評価
1-ア-①	1 的 な図 サ書 ー館 ビの ス基本	蔵書の構築	幅広い情報を、多様なメディアで収集します。	継続実施	・図書、雑誌、AV、電子書籍、DBの選定を行い、過不足なく予算執行する。 ※DBの詳細は、第4章3.（2）【ビジネス支援】（3）【法情報】に記載 ・電子書籍の収集方針案を作成する。	・受入点数 紙資料 図書：33,775点 雑誌：7,495点 AV：449点 電子書籍 図書1,560点 雑誌タイトル：5,157点 ・収集方針（案）を作成した。	C
1-ア-②	基1 本 ビ的図 スな書 サ館 ーの	蔵書の構築	蔵書構成や書架の全体的な見直しを検討します。	継続実施	各サービスグループにおいて、継続して見直しを検討する。	書庫レイアウトなどの変更や見直しを行い、除籍や書庫移動を実施した。	B
1-ア-③	基1 本 ビ的図 スな書 サ館 ーの	蔵書の構築	視聴覚資料の積極的な収集に努めます。	継続実施	AV資料の購入について適切に予算執行する。	購入点数 C D：268点 朗読CD：33タイトル・60点 D V D：93点 執行率99.9%	B
1-ア-④	基1 本 ビ的図 スな書 サ館 ーの	蔵書の構築	展示等により、資料紹介を行います。	継続実施	展示を行う。（本館：一般、児童展示各6回以上、公津の杜分館：一般、児童展示各8回以上）	本館展示 一般：6回 児童：6回 季節：15回 2階：2回 ミニミニ展示32回 ミニ展示2回 出張展示2回 コラボ展示：3回 公津の杜展示 一般：10回 児童：9回	A
1-イ-①	基1 本 ビ的図 スな書 サ館 ーの	貸出・レファレンス等のサービス提供	貸出・閲覧サービスを継続して実施します。	継続実施	貸出・閲覧サービスを継続実施する。	貸出累計：994,902点（82,908点／月） 電子書籍：図書21,114点 雑誌3,136点	B
1-イ-②	基1 本 ビ的図 スな書 サ館 ーの	貸出・レファレンス等のサービス提供	レファレンスサービスを継続して実施します。	継続実施	レファレンスサービスを継続実施する。	レファレンス累計 窓口：一般16,399件 児童1,923件 電話：921件 メール：14件 文書：1件 合計19,258件	B
1-ウ-①	本1 的 な図 サ書 ー館 ビの ス基	利用促進	広報活動等により利用促進を図ります。	継続実施	・広報なりたに、図書館講座、おはなし会の広報及び読書週間に合わせ図書館利用促進特集を掲載する。 ・電子書籍の利用促進のPRを行う。	広報 ・「広報なりた」10月15日号 読書週間特集記事「子どもたちに本を読む楽しさを」 電子書籍 ・10月電子書籍利用促進展示。11月に雑誌架にQRコードを掲示した。 ・紙ふうせん96号に電子書籍ビューワの機能と音声再生可能コンテンツの紹介記事を掲載した。	B
1-エ-①	基1 本 ビ的図 スな書 サ館 ーの	データベース提供の拡充	公津の杜分館でのデータベースの提供を進めます。	詳細は、3.市民の課題を解決するサービス（2）ビジネス支援（3）法情報に記載		詳細は、3.市民の課題を解決するサービス（2）ビジネス支援（3）法情報に記載	

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換							
通番		検討する事項	取組内容	2023（R5）実施目標	2023（R5）達成基準	2023（R5）結果	評価
2-（1）-ア-①	の2 乳サ・利 幼児ー用 児ビ者 ・ス層 ・保（こ 護者）と	おはなしかい	今後も実施を継続します。	継続実施	おはなしかいを継続実施する。	各種おはなし会を継続して実施した。 0・1歳のおはなしかい：12回 70組147名 2・3歳のおはなしかい：5回 7組14名（1回不成立）	B
2-（1）-ア-②	の2 乳サ・利 幼児ー用 児ビ者 ・ス層 ・保（こ 護者）と	おはなしかい	回数、曜日、時間等について、必要に応じて検討します。	回数、曜日、時間等の変更について試行する。	定例のおはなし会について、期間を設け、回数、曜日、時間等を変更して試行する。	「0・1歳のおはなしかい」「2・3歳のおはなしかい」の定員について検討し、以下のとおりに変更して実施した。 0・1歳のおはなしかい：5組→12組 2・3歳のおはなしかい：5組→15組	B
2-（1）-イ-①	の2 乳サ・利 幼児ー用 児ビ者 ・ス層 ・保（こ 護者）と	ブックリスト配布	今後も配布を継続します。	継続実施	ブックリスト「あかちゃんも絵本が大好き」「絵本が大好き - 2・3歳 -」「絵本が大好き - 4・5歳 -」の配布を継続実施する。	配布実績 「あかちゃんも絵本が大好き」 4か月児赤ちゃん相談：319部 0・1歳のおはなしかい：29部 合計348部 「絵本が大好き - 2・3歳 -」 2・3歳のおはなしかい：7部 上記の2つ及び「絵本が大好き - 4・5歳 -」は館内でも配布している。	B
2-（1）-イ-②	の2 乳サ・利 幼児ー用 児ビ者 ・ス層 ・保（こ 護者）と	ブックリスト配布	配布場所については追加を検討します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
2-（1）-イ-③	の2 乳サ・利 幼児ー用 児ビ者 ・ス層 ・保（こ 護者）と	ブックリスト配布	内容については適宜見直し、改訂を行います。	内容について見直し、改定を行う（1/2）。	「赤ちゃんも絵本がだいすき」の内容を見直し、案を作成する。	参考のため資料を収集し、改訂に着手した。改訂案の作成には至っていない。	D
2-（1）-ウ-①	の2 乳サ・利 幼児ー用 児ビ者 ・ス層 ・保（こ 護者）と	ブックスタート事業	絵本の配布を検討します。	実施	絵本の配布を実施する。	2023（R5）年4月より、保健福祉館で実施しているブックスタートにおいて、絵本の配布を開始した。実績は以下のとおり。 通知を送付した人数：796人 絵本を配布した人数：585人 読み聞かせに参加した人数：401人 対象者全体に対する絵本の配布率：73.5%	B

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番		検討する事項	取組内容	2023（R5）実施目標	2023（R5）達成基準	2023（R5）結果	評価
2-(1)-ウ-②	の2 乳サ・利 幼児ー用 ・ビ者層 保（こ 護者）と	ブックスタート事業	赤ちゃん相談絵本読み聞かせ事業を継続し、運営主体や方法について、検討します。	継続実施	ブックスタート事業を継続実施する。	月に一度、4か月児赤ちゃん相談会場において実施。 実施回数：12回 延べ対象者761人 延べ参加者567人 読み聞かせ実施者：401組	B
2-(1)-エ-①	の2 乳サ・利 幼児ー用 ・ビ者層 保（こ 護者）と	セカンドブック	実施に向けて検討します。	運営主体や方法について検討する。 先進図書館の調査、関係機関との調整を行い実施を検討する	前年度に引き続き、先進図書館の調査を行い、12月までに報告書をまとめる。	千葉県内5自治体について調査を実施したが、報告書の作成まで至らなかった。	C
2-(1)-オ-①	の2 乳サ・利 幼児ー用 ・ビ者層 保（こ 護者）と	館内託児サービス	実施に向けて検討します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
2-(1)-カ-①	の2 乳サ・利 幼児ー用 ・ビ者層 保（こ 護者）と	子育て支援コーナー等の設置	「出産」「育児」「家計」等、子育てに関わる資料の児童コーナー隣接を検討します。	利用者の利便性を高める取り組みについて検討する。	・10月までに事例や実施方法について調査し、取組の可否を協議する。 ・可能な取り組みについては、実施に向けて検討し、具体的な計画を立てる。	本館と公津の杜分館の児童コーナーに、「子育て応援コーナー」を設置した。	B
2-(1)-カ-②	の2 乳サ・利 幼児ー用 ・ビ者層 保（こ 護者）と	子育て支援コーナー等の設置	国や市の制度、相談窓口、関係各課のリーフレットやイベントの案内等を集約した情報提供の実施を検討します。	利用者の利便性を高める取り組みについて検討する。	・10月までに事例や実施方法について調査し、取組の可否を協議する。 ・可能な取り組みについては、実施に向けて検討し、具体的な計画を立てる。	本館の児童コーナーに、配布資料を設置した。	B
2-(1)-キ-①	の2 乳サ・利 幼児ー用 ・ビ者層 保（こ 護者）と	幼稚園、保育園等への団体貸出	申し出のあった市内幼稚園、保育園への団体貸出の実施を継続します。	継続実施 運用規定の課題を整理する。（2/2）	・団体貸出を継続実施する。 ・現在の運用規定について課題を整理し、12月までに報告書をまとめる。	・申し出のあった幼稚園、保育園へ、団体貸出を継続実施した。実績は以下のとおり。 子育て支援施設の登録：3団体 貸出冊数：297冊 ・現在の運用の課題を箇条書きにリストアップしたが、報告書の作成には至らなかった。	C

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換							
通番		検討する事項	取組内容	2023（R5）実施目標	2023（R5）達成基準	2023（R5）結果	評価
2-（1）-キ-②	の2 乳サ・利 幼児ー用 児ビ者 ・ス層 保（こ 護（と 者）1）	幼稚園、保育園 等への団体貸出	今後は、申込書の送付等、図 書館からの働きかけを検討し、園等での読書活動を支援 します。	市内の園等での読書活動 の実態調査を行う。 （1/2）	市内の園等に送付するアンケート の素案を12月までに完成させる。	アンケートの素案を担当内で回覧・校正を行い、設問案を作成したが、 完成には至らなかった。	C
2-（1）-ク-①	の2 乳サ・利 幼児ー用 児ビ者 ・ス層 保（こ 護（と 者）1）	乳幼児向け閲覧 スペースの設置	転んだり、ぶつかったりして も怪我をしない床材や建具等 の導入を検討します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
2-（1）-ケ-①	の2 乳サ・利 幼児ー用 児ビ者 ・ス層 保（こ 護（と 者）1）	施設・設備のバ リアフリー化	ベビーカーで来館できる駐車 場の整備等、施設のバリアフ リー化を図ります。	利用者の利便性を高める 取り組みについて検討す る。	・10月までに事例や実施方法につ いて調査し、取組の可否を協議す る。 ・可能な取組については、実施に 向けて検討し、具体的な計画を立 てる。	・通用口の案内を、気軽に利用できるように文言を変更した。 ・エレベーター工事中の2階使用時の対応をマニュアル化し、スムーズ に案内できるようにした。	B
2-（1）-コ-①	の2 乳サ・利 幼児ー用 児ビ者 ・ス層 保（こ 護（と 者）1）	授乳室等の設置	専用スペースの設置に向けて 検討します。	利用者の利便性を高める 取り組みについて検討す る。	・10月までに事例や実施方法につ いて調査し、取組の可否を協議す る。 ・可能な取組については、実施に 向けて検討し、具体的な計画を立 てる。	他課よりパーテーションを借り受け、授乳スペースとして既存の部屋を 仕切れるよう試行した後に常設化した。	B
2-（2）-ア-①	の2 小サ・利 学ー用 生ビ者 ・ス層 中（こ 学（と 生）2）	ブックリスト配 布	今後も全校への実施を継続し ます。	継続実施	ブックリスト「ばんざいいちねん せい」「いいほんみつけた1,2ね んせい」「いいほんみつけた3,4 年生」「いいほんみつけた5,6年 生」「いいほんみつけた中学生」 の配布を継続実施する。	市内小中学校・義務教育学校への配布を継続した。 配布数 「ばんざいいちねんせい2023」 計1,109部 「いいほんみつけた1,2ねんせい2023」 計2,324部 「いいほんみつけた3,4年生2023」 計2,451部 「いいほんみつけた5,6年生2023」 計2,653部 「いいほんみつけた中学生2023」 計3,755部	B
2-（2）-イ-①	の2 小サ・利 学ー用 生ビ者 ・ス層 中（こ 学（と 生）2）	中学生向け書架 整備	今後も実施を継続します。	「いい本みつけた！中学生」書架（じどうYA）に ついて、利用状況を調査 する。（2/2）	「いい本みつけた！中学生」書架（じどうYA）に ついて、利用状況 の調査を行い、12月までに報告書 をまとめる。	「いい本みつけた！中学生」書架（じどうYA）について、利用状況の調 査を行い、報告書をまとめた。	B

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番		検討する事項	取組内容	2023 (R5) 実施目標	2023 (R5) 達成基準	2023 (R5) 結果	評価
2-(2)-ウ-①	の2 小サ・利用 学生・ス者 生(層)こ 中(と) 学生	資料展示	今後も実施を継続します。 展示テーマの頻度については検討します。	継続実施 展示テーマの頻度については検討する。	・常設展示6回以上と季節や行事に応じた展示を継続実施する。 ・展示テーマの頻度について検討し、12月までに報告書をまとめる。	本館 常設展示：7回 季節展示：16回 展示の頻度と貸出の関係についても調査を行った。	B
2-(2)-エ-①	ピ2 ス・利用 (者) 生小層 学こ 生と ・の 中サ 学	おはなしかい	今後も実施を継続します。	継続実施	土曜日のおはなしかい、季節のおはなしかい等を継続実施する。	継続して本館及び公津の杜分館において、定例のおはなし会、季節のおはなしかい等を実施した。 本館 土曜日のおはなしかい：52回 224名（えほんのおはなしかい：40回 179名 おはなしかい(語り)：12回 45名) なつやすみおはなしかい：第1部18名 第2部19名 読書週間おはなしかいスペシャル：4回 36名 はるやすみおはなしかい：第1部20名 第2部27名 公津の杜分館 杜のおはなしかい：21回 180名 杜のなつやすみおはなしかい：13名 杜のふゆのおはなしかい：22名	A
2-(2)-エ-②	の2 小サ・利用 学生・ス者 生(層)こ 中(と) 学生	おはなしかい	子どもたちの参加意欲促進に努めます。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
2-(2)-オ-①	の2 小サ・利用 学生・ス者 生(層)こ 中(と) 学生	イベント、講座	今後も実施を継続します。	継続実施	科学あそび講座等の児童向け講座を継続実施する。	科学あそび講座「高分子化合物ってなんだ？」7月27日(木) 参加者数 午前の部：30名 午後の部：36名	B
2-(2)-オ-②	の2 小サ・利用 学生・ス者 生(層)こ 中(と) 学生	イベント、講座	中学生向けの図書館講座について、調査研究を行い、実施を検討します。	中学生向け講座の事例研究を行う。(2/2)	・事例の追加調査を行う。 ・12月までに、中学生向け講座について検討しリスト化する。	中学生向けの図書館講座について追加調査を行い、実施をしたいイベントについて検討しリスト化した。	B
2-(2)-カ-①	の2 小サ・利用 学生・ス者 生(層)こ 中(と) 学生	学校訪問おはなし会	今後もボランティアと協力し実施を継続します。	継続実施 職員及びボランティアの研修(読み聞かせ・素話)を実施する。	・学校訪問おはなし会を継続実施する。 ・事業を行う職員及びボランティアのスキルアップのため、研修を実施する。	・学校訪問おはなし会実績 14校 132学級 3,568名 ・ストーリーテリング研修会(全4回) 参加人数 5月11日(木) 9名 9月28日(木) 12名 11月9日(木) 13名 2月8日(木) 15名 延べ49名	B

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換							
通番		検討する事項	取組内容	2023（R5）実施目標	2023（R5）達成基準	2023（R5）結果	評価
2-（2）-カ-②	の2 小サ・利 学生ー用 ・ス者 （層 2） 中事 学生	学校訪問おはなし会	回数や実施方法について検討します。	事例の調査研究を行う（3/3）	先進図書館の事例について調査し、12月までに報告を行う。	未着手	D
2-（2）-キ-①	の2 小サ・利 学生ー用 ・ス者 （層 2） 中事 学生	読み聞かせボランティアの養成	今後も実施を継続します。	継続実施	読み聞かせを行っている市民を対象とした「絵本の読み聞かせ講座」を実施し、ボランティアの養成を行う。	「絵本の読み聞かせ講座」（全2回） 参加人数 6月2日（金） 16名 6月9日（金） 14名	B
2-（2）-ク-①	の2 小サ・利 学生ー用 ・ス者 （層 2） 中事 学生	町探検の受入れ	今後も実施を継続します。	継続実施 配布資料を改訂する。 町探検時の説明事項等についてマニュアルを作成する。	・町探検の受入れを継続実施する。 ・町探検配布資料「なりたしりつとしょかんごあんない」を改訂する。 ・12月までに、町探検の説明事項のマニュアルを作成する。	・町探検の受入れ、本館：5校 106名、公津の杜分館：1校 8名 ・配布資料の改訂及び説明事項のマニュアルの作成を行った。	B
2-（2）-ケ-①	の2 小サ・利 学生ー用 ・ス者 （層 2） 中事 学生	職場体験の受入れ	今後も実施を継続します。	継続実施 職場体験の説明事項等についてマニュアルを作成する。	・職場体験の受入れを継続実施する。 ・12月までに、職場体験の説明事項のマニュアルを作成する。	・職場体験の受入れを継続して実施した。1校 3名 ・説明事項のマニュアルは完成に至らなかった。	D
2-（2）-コ-①	の2 小サ・利 学生ー用 ・ス者 （層 2） 中事 学生	読書に困難を感じている子どもの支援	ニーズやサービス内容について、調査研究を行います。サービス方針及び資料収集方針を立案し、サービスを実施します。	収集方針、収集・提供方法、保管場所を検討する。（1/3）	バリアフリーコーナー開設に向け、収集・提供方法を検討し、12月中旬に中間報告を行う。	10館の資料収集方針を調査し、各担当で協議を1回実施した。児童担当と障がい者サービス担当で「りんごの棚」設置案について検討した。	B
2-（2）-サ-①	の2 小サ・利 学生ー用 ・ス者 （層 2） 中事 学生	学習スペースの整備	学習スペースの確保、運用を検討します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換							
通番		検討する事項	取組内容	2023（R5）実施目標	2023（R5）達成基準	2023（R5）結果	評価
2-（2）-シ-①	の2 小サ・利 学サー用 生ス者 ・ス層 中（こ 学（と 生）	子どもの居場所 としての取組	関係各課と連携し、学校と家庭以外で子どもたちが安心して居られる場所として、図書館が利用できるように環境を整えます。	先進図書館の調査を行う。	・鳥取県立図書館の取組事例について、電話調査及び資料の取寄せを行う。 ・先進図書館の事例について、継続して調査する。	未着手	D
2-（2）-ス-①	の2 小サ・利 学サー用 生ス者 ・ス層 中（こ 学（と 生）	学校図書館の支援	今後も団体貸出を継続します。	継続実施	団体貸出を継続実施する。	学校への団体貸出累計 1,485点 新規学校図書館司書5名に、団体貸出について研修を行った。	B
2-（2）-ス-②	の2 小サ・利 学サー用 生ス者 ・ス層 中（こ 学（と 生）	学校図書館の支援	団体貸出等図書館資料の配送体制の整備について、調査研究を行い、実施を検討します。	学校図書館との団体貸出等図書館資料の配送体制整備について先行事例を研究する。（3/3）	事例研究を継続し、12月までに報告を行う。	11館について情報収集及び電話調査を行い、結果を報告した。	B
2-（2）-セ-①	の2 小サ・利 学サー用 生ス者 ・ス層 中（こ 学（と 生）	学校図書館司書等合同研修会の開催	今後も実施を継続します。学校図書館司書の要望等を踏まえ、内容を検討します。	継続実施	学校図書館司書、司書教諭等を対象とした研修会を継続実施する。	学校図書館司書等合同研修会「学校における著作権」 12月8日（金） 参加者：40名（教諭 10名、学校図書館司書 25名、教育指導課指導主事 1名、図書館司書 4名）	B
2-（3）-ア-①	スご2 （と・利 3）サ用 年）青者 サ少 用ビ層	ヤングアダルトコーナーの新設	ヤングアダルト向けの資料と独立したスペースの確保、コーナーの設置を行います。	ヤングアダルト（青少年）コーナーの設置に向け、ローリングに計上する。	ヤングアダルト（青少年）コーナーの設置に向け、ローリングに計上する。	2024（R6）年度実施となり、予算を確保した。	A
2-（3）-イ-①	スご2 （と・利 3）サ用 年）青者 サ少 用ビ層	ヤングアダルト向け資料の収集	ヤングアダルトサービスについて調査研究を行い、資料の選定収集を行います。	継続実施	ヤングアダルト（青少年）向けの資料を継続して収集する。	YA新規受入点数：913点	B
2-（3）-ウ-①	スご2 （と・利 3）サ用 年）青者 サ少 用ビ層	学習スペースの整備	学習スペースの確保、運用を検討します。	R5対象外	（年度内目標再設定） 本館のヤングアダルト（青少年）コーナーの設置を検討する。	ローリングに計上し、2024（R6）年度に、学習するスペースを含むヤングアダルト（青少年）コーナーの設置が決定した。	B

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番		検討する事項	取組内容	2023（R5）実施目標	2023（R5）達成基準	2023（R5）結果	評価
2-(3)-エ-①	スゴ2 (3)の利 用者 青い者 少ビ層	ブックリスト配 布	ヤングアダルト向けのブック リストを作成し、市内学校等 への配布、ホームページでの 公開を行います。	ブックリストについて、 他館でどのような形式の ものを配布しているか調 査する。 (1/2)	他館の事例調査を行い、12月まで に報告書をまとめる。	県内の21館で配布しているブックリストについて、収集・分析を行い、 自館で作成するブックリストの参考資料を作成した。	B
2-(3)-オ-①	スゴ2 (3)の利 用者 青い者 少ビ層	イベント、講座	イベント、講座の実施を検討 します。	継続実施	ヤングアダルト（青少年）向けの 講座を開催する。	・図書館講座「文豪ヲ知ル―アニメやゲームに登場する文豪たち―」 8月6日（日）参加人数：44名（学生 27名 社会人 17名） ・図書館講座「中高生が作る！図書館プロジェクト 学生×図書館×図 書館のこと、どう思う？～」 1月14日（日）参加人数：17名 中高生との企画展示など、実施内容に創意工夫をし、対象である青少年 から高い満足度を得た。	A
2-(3)-カ-①	スゴ2 (3)の利 用者 青い者 少ビ層	学校との連携	市内中学校、義務教育学校、 高校、大学、専門学校等との 連携について調査研究を行 います。	R5対象外	（年度内目標再設定） 市内中学校、高校との連携につ いて調査を行い、実施可能な支援を 検討する。	市内の中学校、高校、青少年の活動・自己表現の支援を行った。	B
2-(3)-キ-①	スゴ2 (3)の利 用者 青い者 少ビ層	活動の場の提供 （メイカース ベース）	事例の調査研究を行います。 必要な設備品の整備を検討し ます。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
2-(3)-ク-①	スゴ2 (3)の利 用者 青い者 少ビ層	メディアリテラ シー向上の支援	事例の調査研究を行います。	展示、講座を企画し、支 援方法について検討す る。	メディアリテラシー向上の支援に 繋がる展示を行う。	展示を計画どおり実施した。今後のメディアリテラシー講座の企画につ いて調査研究を行った。	B
2-(4)-ア-①	スゴ2 (4)の利 用者 成人	蔵書の構築	幅広い情報を、多様なメディ アで収集します。 蔵書構成や書架の全体的な見 直しを検討します。視聴覚資 料の積極的な収集に努めま す。 展示等により、資料紹介を行 います。	1. 図書館の基本的なサービスの再掲		1. 図書館の基本的なサービスの再掲	
2-(4)-イ-①	スゴ2 (4)の利 用者 成人	貸出・レファレ ンス等のサービ ス提供	貸出・閲覧サービスを継続し て実施します。 レファレンスサービスを継続 して実施します。	1. 図書館の基本的なサービスの再掲		1. 図書館の基本的なサービスの再掲	
2-(4)-ウ-①	スゴ2 (4)の利 用者 成人	利用促進	広報活動等により利用促進を 図ります。	1. 図書館の基本的なサービスの再掲		1. 図書館の基本的なサービスの再掲	

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番		検討する事項	取組内容	2023（R5）実施目標	2023（R5）達成基準	2023（R5）結果	評価
2-(4)-エ-①	2 (4) との利用 成 人 者 層 に 対 し た サ ー ビ ス	データベース提供の拡充	公津の杜分館でのデータベースの提供を進めます。	1. 図書館の基本的なサービスの再掲 詳細は、3. 市民の課題を解決するサービス (2) ビジネス支援 (3) 法情報に記載		1. 図書館の基本的なサービスの再掲 詳細は、3. 市民の課題を解決するサービス (2) ビジネス支援 (3) 法情報に記載	
2-(4)-オ-①	2 (4) との利用 成 人 者 層 に 対 し た サ ー ビ ス	活動の場の提供 (メイカースペース)	事例の調査研究を行います。 必要な設備品の整備を検討します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
2-(4)-カ-①	2 (4) との利用 成 人 者 層 に 対 し た サ ー ビ ス	健康・医療情報サービス	詳細は第4章3. (1) 【健康・医療情報】に記載	詳細は、3. 市民の課題を解決するサービス (1) 健康・医療情報に記載		詳細は、3. 市民の課題を解決するサービス (1) 健康・医療情報に記載	
2-(4)-キ-①	2 (4) との利用 成 人 者 層 に 対 し た サ ー ビ ス	ビジネス支援サービス	詳細は第4章3. (2) 【ビジネス支援】に記載	詳細は、3. 市民の課題を解決するサービス (2) ビジネス支援に記載		詳細は、3. 市民の課題を解決するサービス (2) ビジネス支援に記載	
2-(4)-ク-①	2 (4) との利用 成 人 者 層 に 対 し た サ ー ビ ス	法情報サービス	詳細は第4章3. (3) 【法情報】に記載	詳細は、3. 市民の課題を解決するサービス (3) 法情報に記載		詳細は、3. 市民の課題を解決するサービス (3) 法情報に記載	
2-(5)-ア-①	2 (5) との利用 高 齢 者 に 対 し た サ ー ビ ス	資料の収集、提供	大活字本、朗読CD等を継続して収集します。	継続実施	大活字本、朗読CD等を継続して収集する。	受入点数 大活字本:271点 朗読CD: 60点 (33タイトル)	B
2-(5)-ア-②	2 (5) との利用 高 齢 者 に 対 し た サ ー ビ ス	資料の収集、提供	電子アプリ等を利用したオーディオブックの導入を検討します。	予算額や購入点数、契約手法等について検討する。(1/2)	業者比較のための調査を継続し、予算額や購入点数、契約手法等について12月までにまとめる。	図書館に向けてオーディオブックを提供している業者は3社あり、事業者ごとに2館ずつの調査を行う予定であったが、1社は公共図書館の導入実績が1館のみだったため、合計5館の調査を行い、報告書を作成した。	B

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番		検討する事項	取組内容	2023 (R5) 実施目標	2023 (R5) 達成基準	2023 (R5) 結果	評価
2-(5)-イ-①	2 (5)の利用者層 の高齢者サービス	高齢者施設等との連携	高齢者施設等へのニーズ調査を検討します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
2-(5)-イ-②	2 (5)の利用者層 の高齢者サービス	高齢者施設等との連携	連携方法について調査研究を行います。	前年までの調査結果を基に、先進例の追加調査・研究を行うする。	研究結果をまとめる。	2022 (R4) 年度に行った4館の調査に加え、回想法を高齢者施設で実施している図書館2館の追加調査を行い、報告書を作成した。	B
2-(5)-ウ-①	2 (5)の利用者層 の高齢者サービス	来館困難者へのサービス提供	事例の調査研究を行います。	他館の先進事例の収集を行う。	収集した事例をまとめる。	サービスを実施している図書館8館の調査をインターネットで実施し、調査結果を事例の一覧にまとめた。コンビニ貸出については、現在または最近まで行っている2館について電話取材も行い、結果をまとめた。	B
2-(5)-エ-①	2 (5)の利用者層 の高齢者サービス	生涯大学院、明治大学・成田社会人大学等との連携	ニーズ調査を実施します。	関連機関の動向を見ながら、調査項目を検討する。	検討結果をまとめる。	聞き取り調査を実施し、調査結果をまとめた。	B
2-(5)-エ-②	2 (5)の利用者層 の高齢者サービス	生涯大学院、明治大学・成田社会人大学等との連携	出張図書館等の連携事業を検討します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
2-(5)-オ-①	2 (5)の利用者層 の高齢者サービス	高齢者の生きがいを支える情報提供、学習支援	事例の調査研究を行います。	高齢者向けのミニ展示を行う。	認知症や定年後の生活等をテーマにしたミニ展示を3回実施する。	ミニ展示 9月上旬：「自分史を書く」 9月下旬：「世界アルツハイマーデー」 1月：「応援いきいきライフ」	B
2-(5)-オ-②	2 (5)の利用者層 の高齢者サービス	高齢者の生きがいを支える情報提供、学習支援	講座の開催を検討します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
2-(5)-カ-①	2 (5)の利用者層 の高齢者サービス	施設・設備のバリアフリー化	必要な設備を調査し、施設のバリアフリー化を図ります。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換							
通番		検討する事項	取組内容	2023（R5）実施目標	2023（R5）達成基準	2023（R5）結果	評価
2-（5）-キ-①	2.（5）の利用者層ごとのサービス（高齢者）	メディアリテラシー向上の支援	事例の調査研究を行います。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
2-（6）-ア-①	2.（6）の利用者層ごとのサービス（障害がある人）	録音図書の製作	今後も録音図書の製作を継続します。	継続実施	新規録音図書15点を製作し、国立国会図書館にデータ提供する。	新規録音図書：19点 国立国会図書館にデータを提供した。	B
2-（6）-ア-②	2.（6）の利用者層ごとのサービス（障害がある人）	録音図書の製作	所蔵するカセット資料のDAISY図書への変換作業を継続します。	継続実施	カセット資料のDAISY図書への変換作業を20タイトル実施する。	DAISY図書化：17点 受け入れた資料を国立国会図書館にデータ提供した。	B
2-（6）-イ-①	2.（6）の利用者層ごとのサービス（障害がある人）	マルチメディアDAISYの収集、提供	収集方針、収集・提供方法を検討します。	予算要求	2022（R4）年度に行った選定をもとに、マルチメディアDAISYの予算要求を行う。	マルチメディアDAISYの予算計上を行った。	B
2-（6）-ウ-①	2.（6）の利用者層ごとのサービス（障害がある人）	音訳協力者の養成	今後も音訳協力者養成講座を継続して実施します。	継続実施 新規音訳協力者養成講座を検討する。	・音訳者養成講座を6回実施する。 ・新規音訳協力者養成講座実施の必要性を検討し報告書を作成する。	音訳協力者のスキルアップ研修（全6回） 参加者 ・5月30日（火）9名 ・9月1日（金）16名 9月8日（金）18名 9月22日（金）20名 延べ54名 ・11月17日（金）20名 12月1日（金）18名 延べ38名	B
2-（6）-エ-①	2.（6）の利用者層ごとのサービス（障害がある人）	資料の収集、提供	点字図書、さわる絵本、大活字本、オーディオブック、LLブック、布絵本等を収集、提供します。	点字図書、大活字本、LLブックの収集方針を立案する。オーディオブックコンテンツの再調査をする。各高齢者担当と協議し方針を定める。	・資料の収集を継続する。 ・昨年度に引き続き、高齢者担当、児童担当と協議し、点字図書等の収集方針を調査し、報告書をまとめる。	・10館の資料収集方針を調査し、各担当で協議を1回実施した。 ・児童担当と障がい者サービス担当で「りんごの棚」設置案について検討した。 受入点数 点字図書：16点、点字雑誌：18点（寄贈）	C
2-（6）-オ-①	2.（6）の利用者層ごとのサービス（障害がある人）	配送貸出サービス	今後も継続して実施します。	継続実施 心身障害者用郵便について調査を行い、導入を検討する。（3/3）	・配送貸出サービスを継続実施する。 ・2022（R4）年度に作成した心身障がい者用ゆうメールの要綱案（第1案）について検討を行い、利用案内の作成等、サービス開始に向けた準備を行う。	心身障害者用ゆうメールを含む、障がい者サービス実施要綱案を作成した。	B

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番		検討する事項	取組内容	2023（R5）実施目標	2023（R5）達成基準	2023（R5）結果	評価
2-(6)-カ-①	館サ2 利1・ 用ビ リに ス用 る障 が(6 層ご いの 図と あ書	サインのバリアフリー化	事例やガイドライン等の調査研究を行います。	事例調査及び研究を行う。	2022(R4)年度に続き、サインのバリアフリー化についてガイドライン等の調査を行い、報告書を作成する。	他市町村8館のサインのガイドライン等を収集し、まとめた。	B
2-(6)-カ-②	用(6 に)と 障(6 が)の 人図サ の書リ の館用 あ館者 利ス層 ご	サインのバリアフリー化	サイン計画を立て、館内サインを作成します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
2-(6)-キ-①	用(6 に)と 障(6 が)の 人図サ の書リ の館用 あ館者 利ス層 ご	サービスの広報	今後に対象者への利用案内の送付等を継続します。	継続実施	既存の利用者に1回、転入者に1回、対象者への利用案内や目録の送付を継続実施する。	新規該当者含む25名に、録音図書目録を送付した（うち新規12名には利用案内も送付した）。	B
2-(6)-ク-①	用(6 に)と 障(6 が)の 人図サ の書リ の館用 あ館者 利ス層 ご	対面朗読	事例の調査研究を行います。	R5対象外	R5対象外	2026(R8)年度開始	
2-(6)-ケ-①	用(6 に)と 障(6 が)の 人図サ の書リ の館用 あ館者 利ス層 ご	施設・設備のバリアフリー化	必要な設備を調査し、施設のバリアフリー化を図ります。	事例調査及び研究を行う。	他館の施設・設備のバリアフリー化の事例調査を行い、報告書を作成する。	バリアフリー化を行った図書館8館の事例調査を行い、報告書を作成した。	B
2-(6)-コ-①	用(6 に)と 障(6 が)の 人図サ の書リ の館用 あ館者 利ス層 ご	合理的配慮の提供の推進	講座・イベント時の手話通訳等の配置を検討します。	R5対象外	R5対象外	2026(R8)年度開始	
2-(6)-コ-②	用(6 に)と 障(6 が)の 人図サ の書リ の館用 あ館者 利ス層 ご	合理的配慮の提供の推進	館内のサイン・案内等の改善を図ります。	館内のサインの改善案を作成する。	館内のサインの実態調査を行い、他館調査の結果も踏まえた改善案の作成を行う。	大規模改修前に可能なバリアフリー化の改善案を作成した。	B

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番		検討する事項	取組内容	2023（R5）実施目標	2023（R5）達成基準	2023（R5）結果	評価
2-(6)-コ-③	2 （6）の 利用 者層 ご と の 障 が い る 人 の 利 用 の 利 便 さ の 提 高	合理的配慮の提供の推進	コミュニケーション手段を確保します。	ツールの調査を行う。	障がい者用のコミュニケーションツールについての調査を行い、報告書を作成する。	図書館で特に有効と思われるコミュニケーションツールを中心に調査を行った。	B
2-(7)-ア-①	2 （7）の 利用 者層 ご と の 多 文 化 リ テ ラ シー	多言語資料の収集	今後も収集を継続します。	・継続実施 ・丸善ベストセラー等、現在の購入先以外の収集手段について調査し、購入する。	・英語以外の資料を30冊以上収集する。 ・購入先について検討し、報告書を作成する。	購入点数 スペイン語:27点 ポルトガル語:6点 ドイツ語:9点 フランス語:13点 計55点 3書店を選定し、報告書を作成した。	B
2-(7)-ア-②	2 （7）の 利用 者層 ご と の 多 文 化 リ テ ラ シー	多言語資料の収集	ニーズに沿った選定の方法を検討します。	利用状況について継続調査し、多言語資料のMARCについて研究する。	多言語資料MARCについて調査し、MARCの自館作成または受入方法について、12月までに報告書をまとめる。	多言語資料MARCについて調査し、自館作成の手順を検討した。	B
2-(7)-ア-③	2 （7）の 利用 者層 ご と の 多 文 化 リ テ ラ シー	多言語資料の収集	電子書籍での多言語資料の提供について、検討します。	継続実施	電子書籍の多言語資料を継続して収集する。	購入点数 電子書籍（多言語） 一般：159点 児童：287点（再購入を含む）	B
2-(7)-イ-①	2 （7）の 利用 者層 ご と の 多 文 化 リ テ ラ シー	多文化理解に役立つ資料の収集、提供	今後も収集を継続します。	継続実施	日本に関する多言語資料を30冊以上収集する。	日本に関する多言語資料購入冊数：40冊	B
2-(7)-ウ-①	2 （7）の 利用 者層 ご と の 多 文 化 リ テ ラ シー	日本語学習、検定資料の収集、提供	今後も収集を継続します。	継続実施	日本語学習のための多言語資料を25冊以上収集する。	購入点数 日本語学習:47点 （英語：17点 中国語：4点 韓国語：1点 アジア諸言語：18点 スペイン語：5点 ロシア語：2点）	B
2-(7)-ウ-②	2 （7）の 利用 者層 ご と の 多 文 化 リ テ ラ シー	日本語学習、検定資料の収集、提供	選定方法を見直し、購入手法を検討します。	日本語学習、検定資料の選定・受入方法の見直しを行う。（3/3）	日本語学習、検定資料について、選定方法や購入手法を見直し、今後、どのように収集してゆくか報告書を作成する。	日本語学習に強い出版社のリストを参考にし、選定方法や購入手法を見直し、報告書を作成した。	B

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換							
通番		検討する事項	取組内容	2023（R5）実施目標	2023（R5）達成基準	2023（R5）結果	評価
2-（7）-エ-①	ス ご と （ 7 ） の 利 用 者 多 ー 者 文 ビ 層	利用しやすい環境の整備	英語以外の言語の利用案内を作成し、配布します。	英語以外の言語の利用案内を作成する。	中国語の利用案内案を作成する。	中国語の利用案内を作成し、本館・公津の杜分館・成田図書室で提供した。	A
2-（7）-エ-②	（ 7 ） と の 利 用 者 多 ー 者 文 ビ 層 化 ス	利用しやすい環境の整備	やさしい日本語※ の利用案内の作成を検討します。	利用案内案を作成する。	やさしい日本語の利用案内の案を検討する。	やさしい日本語の利用案内の案を2種類作成した。	B
2-（7）-エ-③	（ 7 ） と の 利 用 者 多 ー 者 文 ビ 層 化 ス	利用しやすい環境の整備	館内の案内を見直します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
2-（7）-オ-①	（ 7 ） と の 利 用 者 多 ー 者 文 ビ 層 化 ス	関係機関との連携	関係機関を案内する体制と資料を揃えます。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
2-（7）-カ-①	（ 7 ） と の 利 用 者 多 ー 者 文 ビ 層 化 ス	学校との連携	日本語を母語としない子どもと、周囲の大人を支援するための資料収集を行います。多言語資料の提供について検討します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
3-（1）-ア-①	健 サ ー ビ ス ・ 医 療 情 報 （ 1 ） を 解 決 す る 市 民 の 課 題	蔵書の構築	医療の進歩に留意し、信頼性の高い資料を収集します。	収集方針の改訂あるいは、選書方法の見直しを行う。（2/2）	・収集方針案を資料部に提案し、年度内に確定する。 ・選書方法の検討を行い、新刊全点案内に拠らない選定方法案を作成し、試行する（結果を12月までに報告する。）。	・収集方針案を決定した。 ・選定方法を試行して決定し、診療ガイドライン最新版3冊を選定した。	B
3-（1）-イ-①	健 サ ー ビ ス ・ 医 療 情 報 （ 1 ） を 解 決 す る 市 民 の 課 題	利用者がアクセスしやすい書架の整備	サービスガイドラインを策定し、コーナーの設置を検討します。	R5対象外	R5対象外	R4終了	
3-（1）-イ-②	健 サ ー ビ ス ・ 医 療 情 報 （ 1 ） を 解 決 す る 市 民 の 課 題	利用者がアクセスしやすい書架の整備	関係機関等の情報をコーナーに排架し、提供します。	利用者が探しやすいコーナーとなよう調整する。	面見せや書架整理方法のマニュアルを12月までに整備し、試行する。	「がん情報・医療情報コーナー」の書架管理方法のマニュアルを作成した。	B

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番		検討する事項	取組内容	2023（R5）実施目標	2023（R5）達成基準	2023（R5）結果	評価
3-(1)-イ-③	健康・医療情報 3. 市民の課題を解決する	利用者がアクセスしやすい書架の整備	信頼性の高い資料を、入門から専門的な情報へと深めるように排架し、情報を求めている層に最適化した書架構成を検討します。	コーナーを維持し、計画的に更新できる仕組みを整備する。	資料更新のマニュアルを12月までに整備し、試行する。	資料の更新や、管理方法についてのマニュアルを作成した。	B
3-(1)-イ-④	健康・医療情報 3. 市民の課題を解決する	利用者がアクセスしやすい書架の整備	闘病記の排架方法や検索システム等、整備方針を定めて計画的に実施します。	事例調査や視察を通して研究する。（3/3）	1館以上視察を実施し、年度内にまとめを作成する。	研修および先進館の視察を行い、報告書を作成した。	B
3-(1)-ウ-①	健康・医療情報 3. 市民の課題を解決する	講座、セミナーの開催	関係機関と連携し、健康・医療情報を扱う講座等を計画し、実施します。	継続実施	健康・医療情報の講座を開催する。	図書館講座「大丈夫？ネットで見つけたその情報 -医療情報の探し方-」 11月19日（日） 参加者：22名	B
3-(1)-エ-①	健康・医療情報 3. 市民の課題を解決する	出張図書館の実施	市内病院や医療系大学等と連携し、関係機関が開催する市民向けの講座への出張図書館を検討します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
3-(2)-ア-①	ビジネス支援 3. 市民の課題を解決する	蔵書の構築	ビジネスに役立つ多様な分野の資料を入門書から専門書まで広く収集します。	蔵書の研究、調査を行う。	2024(R6)年度以降のビジネス支援コーナー開設に向けて、コーナー設置本（120冊程度を予定）やパンフレット資料等の選定を行い、資料部会で結果の報告を行う。	・ビジネス支援コーナー用選定資料：一般書・専門書計154冊 パンフレット7紙 ・資料部会で結果を報告した。	B
3-(2)-イ-①	ビジネス支援 3. 市民の課題を解決する	データベースの整備	起業や農業活動等に有用なデータベースの導入を検討します。	導入データベースの決定をし、予算要求を行う。	2022(R4)年度に実施したマーケティング関係データベース2つのトライアル結果をまとめ、どちらか1つを選定してローリングに計上する。	選定は行ったが、予算要求は2024(R6)年度とし、2023(R5)年度の要求は見送りとなった。	C
3-(2)-ウ-①	ビジネス支援 3. 市民の課題を解決する	利用促進	事例調査及び研究を行います。	研究報告会を行う。	ビジネスライブラリアン講習会参加者による研究報告会を実施する。	研究報告会を7月26日（木）に実施し、グループ（5名）内でビジネス支援サービスの情報共有を行った。	B
3-(2)-ウ-②	ビジネス支援 3. 市民の課題を解決する	利用促進	ビジネス支援のための図書館活用法パンフレット作成を計画し、実施します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番		検討する事項	取組内容	2023 (R5) 実施目標	2023 (R5) 達成基準	2023 (R5) 結果	評価
3-(2)-エ-①	3 ・ 市民の課 サービス (2) ビジネス支援	利用者がアクセスしやすい書架の整備	それぞれの専門的分野の資料を集中して排架する方法を計画し、実施します。	コーナーの設置や排架方法など、事例調査及び研究を行う。(3/3)	・ビジネス支援コーナー開設に向けた具体的な資料の排架方法、広報の方法等を検討し、12月までに報告書をまとめる。 ・起業に関する資料を探す際に役立つパスファインダーの案を作成する。	他市町村4館の事例調査を行い、資料をまとめた。コーナー設置については、2024(R6)年度以降も検討する。	C
3-(2)-オ-①	3 ・ 市民の課 サービス (2) ビジネス支援	講座、セミナーの開催	働く世代を支援する講座等を計画し、実施します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
3-(2)-カ-①	3 ・ 市民の課 サービス (2) ビジネス支援	相談会の実施 (会場・資料提供)	事例調査及び研究を行います。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
3-(2)-カ-②	3 ・ 市民の課 サービス (2) ビジネス支援	相談会の実施 (会場・資料提供)	中小企業診断士等と協働し、起業相談会の開催を検討します。	先進図書館の事例調査をしつつ、講師とのコネクションや関係を構築する。(3/4)	2024(R6)年度以降のビジネス支援コーナー開設後に起業セミナー(相談会)を開催できるように、セミナー(相談会)実施案を12月までに作成する。	当館で開催する起業セミナー(相談会)実施案を作成した。	B
3-(2)-キ-①	3 ・ 市民の課 サービス (2) ビジネス支援	出張図書館の実施	商工団体のイベントや成田市産業まつり等に出張図書館を行い、ビジネス支援を広報するとともに、司書のレファレンスを含めたサービスの利用促進を図ります。	R5対象外	(年度内目標再設定) 商工団体のイベント等の見学を行う。	成田市合同企業説明会の見学を行い、参加企業の資料を収集した。	B
3-(3)-ア-①	3 ・ 市民の課 サービス (3) 法情報	蔵書の構築	法情報に関する図書・雑誌資料のほか関係機関誌やパンフレット等、幅広い資料の収集に努めます。	資料の収集対象や選書方法についてリーフレットなどの配置も含めて検討し、資料の見直しを行い、報告書をまとめる。(3/3)	12月までに法情報に関する基本図書の選定を行う。	選定資料 法情報に関する基本図書:112冊 図書リスト案を作成した。	B
3-(3)-イ-①	3 ・ 市民の課 サービス (3) 法情報	データベースの整備	法情報調査に有用なデータベースを調査し、導入を検討します。	事例調査を行い、有用なデータベースを調査する。バージョンアップまたは新規導入するデータベースを検討し、報告書をまとめる。(3/3)	特許情報データベースj-platpatを、本館データベースコーナーにおいて利用できるように、利用案内等を整備する。	2024(R6)年度の開始に向けて、利用案内の整備や広報等を行った。	B
3-(3)-ウ-①	3 ・ 市民の課 サービス (3) 法情報	利用者がアクセスしやすい書架の整備	事例調査及び研究を行い、法情報コーナーの新設を検討します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換							
通番		検討する事項	取組内容	2023（R5）実施目標	2023（R5）達成基準	2023（R5）結果	評価
3-（3）-ウ-②	3・市民の課題を解決するサービス（3）法情報	利用者がアクセスしやすい書架の整備	パスファインダーを作成し、配布します。	パスファインダーの事例を調査し、実施計画を立てる。	他館のパスファインダーの調査を行い、12月までに報告書としてまとめる。	他市4館の調査を行い、パスファインダーの種類と掲載資料のリスト化を行った。	C
3-（3）-エ-①	3・市民の課題を解決するサービス（3）法情報	講座、セミナーの開催	ニーズ調査を実施します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
3-（3）-エ-②	3・市民の課題を解決するサービス（3）法情報	講座、セミナーの開催	データベースの使い方講座や、関連専門機関のセミナー等の図書館での開催を検討します。	R5対象外	（年度内目標再設定）法情報の研修等に参加し、情報収集を行う。	法情報の研修に参加した際に、今後の講座の講師候補とコンタクトを取った。判例データベースの使い方講座について情報を得た。	B
3-（3）-オ-①	3・市民の課題を解決するサービス（3）法情報	関係機関へ、図書館の資料案内等の配布	市民向け相談窓口を設置している機関へニーズ調査を実施します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
3-（3）-オ-②	3・市民の課題を解決するサービス（3）法情報	関係機関へ、図書館の資料案内等の配布	出張図書館や相談員と協働した推薦図書リストの作成等、法情報や判例資料の活用・提供について検討します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
4-（1）-ア-①	4・地域の活性化に資する地域資料（1）	地域資料の収集、提供	今後も、成田市を中心に、関連性の深い周辺地域を含めた歴史、地誌、民俗、芸術、文化及び産業等を記録した資料の収集を継続します。	継続実施	継続して資料収集を行う。	地域資料：約650点収集（行政資料約100点を含む）	B
4-（1）-ア-②	4・地域の活性化に資する地域資料（1）	地域資料の収集、提供	今後も、空港関係資料の収集を継続します。	継続実施	電子化されている資料を含め、空港関係資料を継続して収集する。	航空・空港関係資料：約20点収集（電子化資料を含む）。製本：約40点実施。	B
4-（1）-ア-③	4・地域の活性化に資する地域資料（1）	地域資料の収集、提供	行政資料の収集を継続します。	継続実施	行政資料を継続して収集する。	・行政資料：約100点　その他、パンフレット等も収集・提供した。 ・庁内へ資料提供を依頼した。 ・行政資料室の廃棄資料リストから移管資料を選定した。	B

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換							
通番		検討する事項	取組内容	2023（R5）実施目標	2023（R5）達成基準	2023（R5）結果	評価
4-（1）-イ-①	ス活4（用・1）す地域サ資料資ビを	地域資料のデジタル化	成田市関係新聞記事をデータベース化し、公開します。	継続実施	・成田市関係新聞記事のデータベース化を継続し、公開する。 ・市史研究47号に掲載されたデータを入力し公開する。	成田市史研究47号(2023年)の「成田市関係新聞記事目録」（589件）を公開した。	B
4-（1）-イ-②	ス活4（用・1）す地域サ資料資ビを	地域資料のデジタル化	地域資料のデジタル化を進めます。	『成田の地名と歴史』のデータ化を行う。	『成田の地名と歴史』について業者へデータ化を委託し、公開できるデータに編集するための作業をおこなう。	『成田の地名と歴史』をデータ化し、テキストデータの校正等の作業を行った。	B
4-（1）-イ-③	ス活4（用・1）す地域サ資料資ビを	地域資料のデジタル化	デジタル化した資料は、ホームページ上で公開を継続し、内容の充実を図ります。	デジタル化資料公開に向けた計画表を作成する。	デジタル化資料公開に向けて課題を整理し、対処法を検討する。	「成田市立図書館デジタル資料」に追加資料を公開するための課題を整理した。村絵図の説明原稿の校正を完了した。	C
4-（1）-ウ-①	ス活4（用・1）す地域サ資料資ビを	イベント、講座の開催	地域への理解、関心を深めることを目的とし、講座の実施を継続します。	継続実施	地域に関連した講座を実施する。	市史講座「下総御料牧場遺産を巡って - 明治・大正期の場員・関係者の足跡とともに - 」 11月5日(土) 参加者数:89名	B
4-（1）-エ-①	ス活4（用・1）す地域サ資料資ビを	展示の実施	収集した資料の活用、普及、提供のため、展示の実施を継続します。	継続実施	展示を継続実施する。	市史展示:2回	B
4-（1）-オ-①	ス活4（用・1）す地域サ資料資ビを	関係機関との連携	各方面に働きかけを行い、どのような連携を図ることができるか検討します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
4-（1）-カ-①	ス活4（用・1）す地域サ資料資ビを	市史の編さん、頒布	今後成田市史研究の発行を継続します。 今後の方向性を検討します。	市史編さん事業の今後の在り方を検討する。 (2/3)	・成田市史研究48号を発行する。 ・他市町村の市史編さん事業の状況について、調査をする。	「成田市史研究」48号を発行した。	B
5-（1）-ア-①	（支5）え・1る地行サ方政自支ビ治援スを	市職員への利用案内	新規採用職員研修において、行政課題解決のための図書館活用法を案内します。	継続実施	新規採用職員研修を継続実施する。	令和5年度新規採用職員第1次研修「図書館の活用法について」 4月7日(金)	B

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番		検討する事項	取組内容	2023（R5）実施目標	2023（R5）達成基準	2023（R5）結果	評価
5-(1)-ア-②	（支5） （え1） る地 行サ方 政自 支自治 援スを	市職員への利用 案内	業務に役立つ資料の紹介、研 修に関連する資料の展示等を 計画し、実施します。	行政職員向けに業務に役 立つ資料・データベース 紹介などの実施について 調査研究を行う。	他自治体の事例を調査し、12月ま でに報告書をまとめる。	調査対象や調査項目について検討したが、調査は未実施。	D
5-(1)-イ-①	（支5） （え1） る地 行サ方 政自 支自治 援スを	行政向けレファ レンスサービス	事例調査及び研究を行いま す。	行政向けレファレンス サービスの、周知方法に ついて検討する。	過去に実施した周知方法を整理 し、他自治体の事例を調査し、12 月までに報告書をまとめる。	調査対象や調査項目について検討したが、調査は未実施。	D
5-(1)-イ-②	（支5） （え1） る地 行サ方 政自 支自治 援スを	行政向けレファ レンスサービス	有料データベース等ツールの 広報やレファレンス事例の紹 介を通じて利用の促進を図り ます。	継続実施	・令和5年度の研修内容に有料 データベース等のツールやレファ レンス事例について盛り込む。 ・令和6年度の研修計画書にも継 続して盛り込む。	・令和5年度新規採用職員第1次研修「図書館の活用法について」4月7日 (金)において、有料データベースやレファレンス事例の紹介を行った。 ・令和6年度の研修計画書を作成した。	B
5-(1)-ウ-①	5 ・地 ス方 （自 ）治 行政を 支援 するサ ービ ス	行政支援として の図書館資料の 貸出	市職員への図書館資料の貸出 システムについて検討しま す。	物流の手段を、担当課と 協議する。	図書館システムの仕様書を作成す る際に担当課と協議する。	未着手 5-(3)-ア-②と同一課題	E
5-(2)-ア-①	（支5） （え2） る地 館支学サ方 援校自 図治 書スを	学校図書館の支 援	今後も団体貸出を継続しま す。	2. 利用者層ごとのサービス（2）小学生・中学生の再掲		2. 利用者層ごとのサービス（2）小学生・中学生の再掲	
5-(2)-ア-②	（支5） （え2） る地 館支学サ方 援校自 図治 書スを	学校図書館の支 援	団体貸出等図書館資料の配送 体制の整備について、調査研 究を行い、実施を検討しま す。	2. 利用者層ごとのサービス（2）小学生・中学生の再掲		2. 利用者層ごとのサービス（2）小学生・中学生の再掲	
5-(2)-イ-①	（支5） （え2） る地 館支学サ方 援校自 図治 書スを	学校図書館司書 等合同研修会の 開催	今後も実施を継続します。 学校図書館司書の要望等を踏 まえ、内容を検討します。	2. 利用者層ごとのサービス（2）小学生・中学生の再掲		2. 利用者層ごとのサービス（2）小学生・中学生の再掲	

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換							
通番		検討する事項	取組内容	2023（R5）実施目標	2023（R5）達成基準	2023（R5）結果	評価
5-(2)-ウ-①	（支5 え） 2）る地 支学サ方 援校―自 図ビ治 書を	学校との連携	日本語を母語としない子どもと、周囲の大人を支援するための資料収集を行います。	2. 利用者層ごとのサービス（7）多文化の再掲		2. 利用者層ごとのサービス（7）多文化の再掲	
5-(2)-ウ-②	（支5 え） 2）る地 支学サ方 援校―自 図ビ治 書を	学校との連携	多言語資料の提供について検討します。	2. 利用者層ごとのサービス（7）多文化の再掲		2. 利用者層ごとのサービス（7）多文化の再掲	
5-(3)-ア-①	（支5 え） 3）とる地 の議サ方 連会―自 携図ビ治 書を	議員へのレファレンスサービスの実施	レファレンスサービスを周知し、議員のレファレンスサービスの活用を促進します。	新議員の改選に伴う利用案内を実施する。	担当課と連携し、案内日時を決定し実施する。	図書館が用意した資料を用いて議会事務局が研修を実施した。	E
5-(3)-ア-②	ス5 （3） ）地方 議自治 会自治 図書を 支えと るのサ ―連携 ビ	議員へのレファレンスサービスの実施	議会図書室と連携し、議員への図書館資料の貸出について検討します。	物流の手順を担当課と協議する。	担当課と協議をおこなう。	未着手 5-(1)-ウ-①と同一課題	E
5-(3)-イ-①	（支5 え） 3）とる地 の議サ方 連会―自 携図ビ治 書を	資料の整理・保存等の支援	議会図書室が所蔵する資料の整理を支援します。	担当課と協議して議会図書室整理について方向性を検討する。（3/3）	・議会図書室資料整理スケジュールの支援をおこない、議会事務局と計画表を作成させる。 ・過去の議事録のデジタル化について、その方法や予算化について協議をおこない、スケジュールを策定する。	担当課と過去の議事録の整理・保存・公開の支援のための協議をした。（8月24日（木））	B
5-(3)-イ-②	（支5 え） 3）とる地 の議サ方 連会―自 携図ビ治 書を	資料の整理・保存等の支援	議会図書室と連携し、成田市議会の過去の議事録等の保存等を支援します。	デジタル化について担当課と今後のスケジュールについて協議を継続する。（3/3）	過去の議事録のデジタル化について、その方法や予算化について協議をおこなう。	担当課と過去の議事録の整理・保存・公開の支援のための協議をした。（8月24日（木））	B

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換							
通番		検討する事項	取組内容	2023（R5）実施目標	2023（R5）達成基準	2023（R5）結果	評価
5-(4)-ア-①	（支5室4え） とる地の 行サ方 連政 自 携資ビ治 料スを	連携方法について の研究	事例の調査研究を行います。	事例の調査研究を行う。 担当課と今後の方針や課題について協議する。	・調査対象や調査項目を決定し、 事例研究を行う。 ・担当課と行政資料室の廃棄資料 リストを確認し、歴史的資料などを 収集する。	調査対象や調査項目について検討したが、調査は未実施。研修に参加した際の資料を参考資料として共有した。	D
5-(4)-イ-①	（支5室4え） とる地の 行サ方 連政 自 携資ビ治 料スを	行政資料室での 行政支援としての 図書館資料の 貸出	市職員への図書館資料の貸出 システムについて検討しま す。	5. 地方自治を支えるサービス（1）行政支援の再掲		5-(1)-ウ-①の再掲	
6-ア-①	ビ6 算ス。 シを図 ス支書 テえ館 ムるサ 電	図書館電算シ ステム、ホーム ページの維持管 理・運用	システムの機能向上について 検討します。	【図書館システム】 予算要求	更新計画に基づいて仕様書を作成 し、予算要求を行う。	予定通り予算要求を行い、仕様書を作成した。	B
6-ア-②	ビ6 算ス。 シを図 ス支書 テえ館 ムるサ 電	図書館電算シ ステム、ホーム ページの維持管 理・運用	ホームページの利便性向上を 図り、マルチデバイス化を実 施します。	【ホームページ】 ホームページ管理シ ステムの更新スケジュールを 見直す。 予算要求	ホームページ管理システムの更新 スケジュールを調整する、保守費 の予算要求を行う。	ホームページ管理システムの更新スケジュールを調整し、予定通り、保守費について予算要求を行った。	B
6-イ-①	ビ6 算ス。 シを図 ス支書 テえ館 ムるサ 電	新たな技術の導 入	電子書籍サービスを導入しま す。	収集方針の改定	収集方針を12月までに改定する。	システムに関しては、達成済みのため今後サービスの運用に関しては1- ア-①で検討する。	E
6-イ-②	ビ6 算ス。 シを図 ス支書 テえ館 ムるサ 電	新たな技術の導 入	本館、公津の杜分館への公衆 無線LANを設置します。	予算要求	更新計画に基づいて仕様書を作成 し、予算要求を行う。	前年度時点での認識に誤りがあり、令和7年度予算で計上となっていた ため、2024（R6）年度は、予算要求を行わない。	E
6-ウ-①	ビ6 算ス。 シを図 ス支書 テえ館 ムるサ 電	業務の効率化	機器の導入等により、業務の 効率化を図ります。	予算要求	更新計画に基づいて仕様書を作成 し、予算要求を行う。	予定通り予算要求を行った。	B
6-ウ-②	ビ6 算ス。 シを図 ス支書 テえ館 ムるサ 電	業務の効率化	本館への自動返却仕分け機の 導入を検討します。	予算要求	更新計画に基づいて仕様書を作成 し、予算要求を行う。	予定通り予算要求を行った。	B

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換

通番		検討する事項	取組内容	2023（R5）実施目標	2023（R5）達成基準	2023（R5）結果	評価
7-ア-①	7 育・職 成・員 の	継続的な司書の確保と計画的な措置	継続的に司書の確保に努めます。	継続実施	司書の人員確保を計画的に人事課に要求する。	適正な人員配置となるよう、人事課と協議をし、人材の確保に努めた。	B
7-ア-②	7 育・職 成・員 の	継続的な司書の確保と計画的な措置	司書の研修マニュアルを作成します。	司書の研修マニュアルを作成する（1/3）。	既存のマニュアルを整理し、必要な項目の一覧をまとめる。	未着手	D
7-ア-③	7 育・職 成・員 の	継続的な司書の確保と計画的な措置	専門分野の習熟に必要な配置期間を確保します。	継続実施	配置期間について、見直しを行う。	未着手	D
7-イ-①	7 育・職 成・員 の	職員の資質・能力の向上	長期的な計画を立てて、計画的な職員育成をはかります。	継続実施	担当となった分野の研修に参加する。	図書館司書専門講座、課題解決支援サービス研修会、障がい者サービス担当職員養成講座等、各種研修に参加し、職員の資質向上を図った。	B
8-ア-①	8 設・備 施 等 設・	施設の管理・運営	施設の計画的な修繕等の維持管理と、バリアフリーへの対応等、利用しやすい施設への改善に努めます。	予算計上している修繕、工事を計画的に実施する。発生した施設の修繕を予算内で計画的に執行する。	・予算計上している修繕、工事を計画的に実施する。 ・発生した施設の修繕を予算内で計画的に執行する。	空調設備改修工事（R5年2/21～R6年2/2） 昇降機改修工事（R5年9/1～R6年3/15） 利用しやすい施設への改善の取り組みについては、2-（1）-ケ-①、2-（1）-コ-①に記載	B
8-ア-②	8 設・備 施 等 設・	施設の管理・運営	施設の管理・運営に関わるマニュアルを作成します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
8-イ-①	8 設・備 施 等 設・	居場所としての機能向上	滞在できる空間づくりを検討します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
8-イ-②	8 設・備 施 等 設・	居場所としての機能向上	グループ学習や図書館資料を利用したミーティングができる環境づくりを検討します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
8-ウ-①	8 設・備 施 等 設・	本館の閲覧席増加	閲覧席の増加について検討します。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	
8-エ-①	8 設・備 施 等 設・	本館の所蔵可能点数増加	公開書架。書庫等の所蔵可能点数増加について検討します。	R5対象外	（年度内目標再設定） 書庫の見直しを行い、収納スペースを確保する。	視聴覚資料室に録音図書を移動し、書庫の所蔵可能点数を3,000冊分を確保した。	B

評価 A:達成基準を満たし、かつ十分な成果がある B:達成基準を満たしている C:達成基準を満たしていない、あるいは満たしているが課題がある D:未実施 E:方向転換							
通番		検討する事項	取組内容	2023（R5）実施目標	2023（R5）達成基準	2023（R5）結果	評価
8-オ-①	8 設・ 備施 等設・	危機管理能力の 向上	図書館の危機管理マニュアル を作成し、体制を整備しま す。	危機管理マニュアルを作 成する。	R5対象外	R5対象外	
8-カ-①	8 設・ 備施 等設・	全域サービス網 整備	全域サービス網の整備を計画 的に進めます。	R5対象外	R5対象外	R5対象外	